



新・福岡古楽音楽祭 第5回記念
プライベートI

寺神戸亮が語る オルフェオの世界

10/26開催の「オルフェオ」を指揮するヴァイオリニスト、寺神戸氏による
聴きどころ・見どころ解説です。コンサートの予習はこれで万全！

9月13日(木)18:30開演 円形ホール (アクロス福岡1階)

- ◇ 講師 寺神戸亮(ヴァイオリニスト&新・福岡古楽音楽祭第5回記念「オルフェオ」指揮者)
- ◇ 受講料 無料〔要整理券/定員100名〕※未就学児童のご入場はできません。
- ◇ お申込 アクロス福岡チケットセンター (電話予約又は窓口)
☎ 092-725-9112 (10時-18時)

※電話でのお申込みの方には予約番号をお伝えします。当日会場の受付に直接お越し下さい。



新・福岡古楽音楽祭第5回記念「オルフェオ」

2018年10月26日(金)18:30開演 福岡シンフォニーホール

〔料金〕S席8,000円 A席6,000円 (学生3,000円)

〔出演〕寺神戸亮、エミリアーノ・ゴンザレス・D、マチド・ティエノ、鈴木美登里 ほか

〔演目〕モンテヴェルディ:歌劇「オルフェオ」(セミコンサート形式)

〔お問合せ・チケットのお求め〕アクロス福岡チケットセンター TEL092-725-9112 (10時-18時)



桐朋学園大学卒業。1983年日本音楽コンクールヴァイオリン部門第3位。その後デン・ハーグ王立音楽院にてシギスヴァルト・クイケンの下で研鑽を積む。ラ・プティット・バンドをはじめとしたヨーロッパを代表する古楽器アンサンブルやオーケストラのコンサートマスターを務め、リーダーとして優れた資質を発揮し、またソリストとして数多くのオーケストラと協奏曲を共演。初期バロックから後期ロマン派、印象派に至るまで、ソロ・室内楽で幅の広い活動を行っている。ヴィオロンチェロ・ダ・スパウアを用いた演奏活動も精力的に行い、J.S.バッハ《無伴奏チェロ組曲全曲》録音ではレコード・アカデミー(器楽曲部門)賞を受賞。「第1回北とびあ国際音楽祭'95」において、パーセルの《ダイドーとエネアス》で指揮者デビュー、以後ラモーやモーツァルトなどのオペラ作品を中心に公演し、日本で最もバロック・オペラに精通した貴重な存在である。2015年第45回東燃ゼネラル音楽賞受賞。
デン・ハーグ王立音楽院教授、桐朋学園音楽大学特任教授。ベルギー、ブリュッセル在住。



♪ 新・福岡古楽音楽祭 2018 コンサートラインナップ ♪

〔チケット発売〕 6月3日(日) 朝 10時 一般発売開始!

プレイベントⅡ

アクロス・ランチタイムコンサート vol.69
「ラ・フォンテヴェルデ」

2018年10月23日(木) 12:00 開演
福岡シンフォニーホール(1F)



〔料金〕 全席指定 1,000円

〔出演〕 ラ・フォンテヴェルデ
鈴木美登里、染谷熱子(ソプラノ)
上杉清仁(カウンターテナー)
谷口洋介(テノール)、小笠原美敬(バス)
伊藤美恵(ハープ)、上尾直毅(チェンバロ)

〔演目〕 モンテヴェルディ: マドリガレ集より
星に向かって、ニンファの嘆き
素敵な羊飼いさん ほか

新・福岡古楽音楽祭 第5回記念
「オルフェオ」

2018年10月26日(金) 18:30 開演
福岡シンフォニーホール(1F)



〔料金〕 S席 8,000円
A席 6,000円 (学生 3,000円)

〔出演〕 寺神戸亮(指揮&ヴァイオリン)
オルフェオ: エミリアーノ・ゴンザレス=トロ
エウリディーテ: マチルド・エティエンヌ
ラ・フォンテヴェルデ
古楽合奏団オルフェオ ほか

〔演目〕 モンテヴェルディ: 歌劇「オルフェオ」
※セミコンサート形式

新・福岡古楽音楽祭 2018 室内楽コンサート
「Possente Spirito」

2018年10月28日(日) 15:00 開演
アクロス福岡 国際会議場(4F)



〔料金〕 全席自由 一般 3,000円
学生 1,000円

〔出演〕 マチルド・エティエンヌ(ヴァラ)、
エミリアーノ・ゴンザレス=トロ、
中嶋克彦(テノール)、寺神戸亮、大内山薫
(ヴァリオン)、エマニュエル・ジラルール(チェロ)、
笠原雅仁(ホルン)、上尾直毅(チェンバロ)

〔演目〕 モンテヴェルディ: 金色の髪、
西風がもどり、力強い霊よ、
アリアンナの嘆き ほか